

## 令和7年12月定例会 一般質問通告一覧

発言順	通告順	通 告 者	質問事項（質問要旨は別紙）	質問の相手
18日 1番	9	野口 直次	1 町の茶業（農業）施策に関する今後の展望について	町 長
18日 2番	6	爾見 淳芳	1 学生、就業者、高齢者の近隣市町への移動手段の確保について	町 長
18日 3番	3	石山貴美夫	1 一期4年間、町政をになわれ、その結果・成果をどう総括されるのか伺う。 2 再選を果たされ二期目を担って頂く事となったが、今後どのような施策を実行し町政を進めるのか。4年後のこの町のどのような姿、状況を考えているのか。町長の考えと決意を伺う。	町 長 町長・教育長
18日 4番	5	佐々木直也	1 「風景の資産化」と「関係人口の戦力化」について	町長・教育長
19日 1番	7	山下 真 男	1 道路に関する復旧工事について 2 子育て教育支援について 3 町おこしプロジェクトについて	町 長 教育長 町 長
19日 2番	1	野崎 郁 徳	1 来年度予算編成方針と今後の町財政運営について 2 銘茶「川根茶」産地の今後について 3 不登校・いじめ対策事業（フリースペース新設）について	町 長 町 長 町長・教育長
19日 3番	4	石 関 華	1 川根本町の義務教育において使用している iPad の保険について 2 林道平栗線の復旧工事について	町長・教育長 町 長
19日 4番	2	山 田 貴 之	1 令和8年度予算編成について 2 災害復旧について	町 長 町 長
19日 5番	8	中原 緑	1 町長選挙の所信表明について 2 プロボール方式を活用した各種業務委託契約について	町 長 町 長

※議員の質問の制限時間は、1回につき30分以内（質問時間のみ）とし、再質問以降は一問一答方式とする。

12月18日

発言順1番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
野口 直次	1 町の茶業(農業)施策に関する今後の展望について	(1) 各品評会への出品支援や煎茶・碾茶に関する農業施策について、今後も現状と同程度の規模で展開していったほしいが、今後の方針について考え方を伺う。 (2) J Aが本来やるべき営農経済・農家経営への支援について、現状として消極的に映る。町からもJ Aに積極的に助言して欲しい。民間企業に対して関与すべきではないことは承知しているが、あえて町の考えを伺う。 (3) 一部の現農家体制を保ちつつも、この町の将来を見据えて、農業法人・会社組織化を進めてほしい。考えを伺う。 (4) 町として、地元茶商と協力して進めている、販売強化促進事業について、現時点での成果及び、進捗状況を伺う。 (5) 3年間行ってくれた、「茶製造機械長寿化緊急対策事業」の補助金制度の続行を要望する、制度に対しての今後の考えを伺う。	町 長

12月18日

発言順2番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
爾見 淳芳	1 学生、就業者、高齢者の近隣市町への移動手段の確保について	(1) 過疎地域であり高齢者が多い本町において公共交通の確保が課題となっている。現在、通学、通勤、高齢者等の通院時の不便を理由に、他の市町への転出が後を絶ちません。大井川鐵道が全線復旧されていない今、町として現状をどう捉えているのか、またなにか対策を講じる考えはないのか伺う。	町 長
		(2) 町民のために島田市の主要箇所、例えば島田駅、島田市立総合医療センターへの通学、通勤、通院の路線バス運行などの交通支援を町として実施する考えはないか。	町 長

12月18日

発言順3番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
石山貴美夫	1 一期4年間、町政をになわれ、その結果・成果をどう総括されるのか伺う。	(1) 町長は、一期4年間を振り返り、当初掲げた公約を踏まえて、どのような結果・成果を出されたのか。やり残したことは何か、総括を伺う。	町長
	2 再選を果たされ二期目を担って頂く事となったが、今後どのような施策を実行し町政を進めるのか。4年後のこの町のどのような姿、状況を考えているのか。町長の考えと決意を伺う。	(1) 町長は、一期目の総括を踏まえて、どのような課題が残されたのか、それをどう認識されているか。それを元に、具体的にどのような施策を打ち出されるのか。中でも特に4年間で必ず成し遂げたいことは、何か伺う。  (2) 町長は町の財政状況をどう捉えているのか。今後の財源の問題を具体的にどう考えているか。収入をどうみていくか、どのような見通しで進めていかれるのか伺う。  (3) 町長は、この1年、町の合併20年記念事業を、種々実施されてきたが、町は2町合併から新町建設計画と銘打って計画を作り20年間進めてきた。20年の節目の町長として、20年間を総括し計画していたような町になったのか伺う。  (4) 「この4年間でハード整備を終え・・・」と後援会しおりや議会だより等でも書かれているが、ハード整備として完了したのは何か。完了できなかった事は何か伺う。  (5) 義務教育学校もスタートして2年目、2学期が経過しているが、部活動が課題となっている。部活動は、今後どのような方向に進めていかれるのか伺う。	町長 教育長

発言順 4 番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
佐々木直也	1「風景の資産化」と「関係人口の戦力化」について	<p>令和8年度予算編成方針からも、川根本町の現在の財政が厳しいことが伺え、早急に対策が求められる。</p> <p>(1) 事業の質的な転換を考えていくべきではないか。</p> <p>例えば、野生動物対策としての緩衝地帯整備を、都市の人も関わりたくなる「美しい里山(混交林)のデザイン」へと昇華するなど、“やらなくてはいけない対策”というコストを、見せ方を変えて“美しい里山を再生するプロジェクト”としてストーリーを作り、ガバメントクラウドファンディングの対象とすれば、行政の担うコストが、多くの人のゲインに転換する可能性が見込める。考えを伺う。</p> <p>(2) 予算編成の重点項目には「定住・移住の促進」とあるが、“移動可能な社会(人口流動社会)”と言われる今の時代においては、最初から定住・移住を求めるのはコストに見合う事業効果が出にくいと考える。</p> <p>関係人口の増加は、地域課題を解決する「戦力」に大いに寄与する。来年度から開始される見込みの「ふるさと住民登録制度」を最大限に利用し、「定住・移住」へのこだわりから、二地域居住や関係人口を主役にする制度設計への転換はいかにか。</p> <p>(3) 予算編成方針の冒頭に、「新しい日本・楽しい日本」という国の動向に触れているが、川根本町にとっての「楽しい」とはなにか。考えを伺う。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長 教育長</p>

12月19日

発言順1番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
山下 真男	1 道路に関する復旧工事について	現在通行止めとなっている道路の復旧と迂回路の整備について (1) 国道 362 号瀬沢、久保尾間の工事予定と迂回路二本松線の整備について。 (2) 町道坂京線の復旧の見込みについて。	町 長
	2 子育て教育支援について	人口減少による学校の統廃合で教育環境が減少している中で現在の出生数を踏まえて学校や教育環境の将来像をどう考えるか。 (1) 0 才～18 才の子を持つ親に対して当町ではどのような子育て支援策があるのか、また、それらの支援策の利用状況を伺う。 (2) 移住を考えている家族に、それらの支援策や当町の教育環境についていつどのような内容でPRしているか伺う。	教育長
	3 町おこしプロジェクトについて	宇宙ビジネスプロジェクトはプラネタリウムを作り、リモートセンシングを農業、防災に役立て、いずれは小型の人工衛星を打ち上げるという企業提案がある。 (1) プラネタリウムは入場料 600 円として年間 4 万人を見込み 2400 万円の売上計画。見込みどおりに最初からならないとしても町内にお金をおとす材料となるがいかが。 (2) 川根本町は「澄んだ星空全国 2 位」と言われており観光面で三ツ星天文台や星空列車等を企画する大井川鐵道との連携で集客を増やせると思うがいかが。 (3) プラネタリウムは、廃校や使われていない施設を利用してとのことだが候補先は。 (4) 他地域の学校からのプラネタリウム見学を積極的に受け入れ、天文学や宇宙関連の授業を当町の教育の特色として留学生や移住者にアピールできると思うがいかがか伺う。 (5) 時流に合ったプロジェクトで宇宙関連事業は国や県の補助もあるが当町で利用できる補助制度はあるか。 (6) 当町のリスクは極力少なくする事が肝要だが全体をとおしてこのプロジェクトをどう考えるか伺う。	町 長

12月19日

発言順2番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
野崎 郁徳	1 来年度予算編成方針と今後の町財政運営について	(1) 来年度の当初予算要求資料作成に当たり、町長は選挙公約の「ハードからハート」の具現化にむけ、具体的施策として職員にどのような指示をだされたのか伺う。 (2) 今後、当町財政運営においては、今まで以上の歳入不足が懸念される状況と認識している。 今後、歳入不足を補うためにも更なる歳出削減に努めていく必要があると考えるが、どのような方策で臨まれるかを伺う。 (3) 歳出削減をより効果的に進めていくためにも、より一層の行財政改革を推進していく必要があると考えるがその具体的な方針、考え方を示し願いたい。	町 長
	2 銘茶「川根茶」産地の今後について	(1) 当町は言わずもがな銘茶「川根茶」の産地です。 しかしながら、近年茶業を取り巻く状況は厳しく、茶生産の状況も様変わりしており、大きな岐路（転換期）に立っていると感じています。 そこで、町は『銘茶「川根茶」』は何と考えとらえているかを伺う。 (2) 今後(新年度)の茶業振興の在り方、具体的な支援方策の考えを踏まえ、茶産地としての方向性をどのように考えているかを伺う。	町 長
	3 不登校・いじめ対策事業（フリースペース新設）について	(1) 今年度の新規事業として予算計上された同事業の新任議員研修以降の状況を伺う。 (2) 同事業の問題点をどのようにとらえ、改善実施していく考えかを伺う。	町 長 教育長

12月19日

発言順3番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
石関 華	1 川根本町の義務教育において使用している iPad の保険について	<p>平成 29 年度から川根本町各学校へ導入された iPad について、保護者が年間 3000 円の保険に任意で加入する現状となっている。義務教育の現場で、iPad を全員共通で使用する学習を行っているのであれば、全員が等しくその教材を使用して学ぶ権利がある。</p> <p>(1) 保険には任意で加入する形態となっているが、加入しなかった家庭では、破損時に修理代金を負担した事例があると伺っている。一家庭に子供が二人三人とあれば、年間の保険料の総額は家庭にとって負担となりうる。年間 3000 円の保険に加入することをもち選択に悩む家庭がある現状からみて、この保険料を全額または一部でも町で負担するべきではないかと感じるがいかがか。</p> <p>(2) 今期の iPad の契約期間が令和 9 年度で終了し、再び契約を更新のさいに保険の加入制度について見直す機会になると担当課長から以前伺った。第 2 次川根本町 ICT 教育推進事業としては、あと一年間の期間があるわけだが、川根本町で学ぶ子供たちに今以上に平等な教育環境づくりをするとともに、安心して子育てができる町を実現していくために、早急に iPad の保険料を町の財源から持ち出す方針を検討していただけないだろうか。</p>	町 長 教育長
	2 林道平栗線の復旧工事について	<p>(1) 令和 6 年におきた土砂災害により、現在通行止めとなっている林道平栗線の復旧工事において、今年度進行した箇所、また来年度計画されている工事について伺う。</p>	町 長



12月19日

発言順4番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
山田 貴之	1 令和8年度予算編成について	<p>今年度までは、新町建設計画と令和4台風15号災害の復旧を中心に事業を進められてきたと認識している。ようやく、菌田町長が考えてこられた政策の実現に向けて編成される令和8年度予算について伺う。</p> <p>(1)町長2期目のスタートとして、どのような町の将来像や政策目標に基づいて編成されるお考えか伺う。</p> <p>(2)合併特例債が終了し、これまで以上に財源の確保が懸念される。ここ数年、町の規模と比較して大きな予算を編成しているが、想定する予算規模について伺う。</p> <p>(3)策定作業を進めている第3次総合計画は来年度末に完成予定と考えるが、令和9年度予算編成に間に合うよう、作業工程を前倒しにする考えはあるか伺う。</p> <p>(4)臨時議会の際、行政改革の必要性について発言された。一つの方法として補助金の見直しが考えられる。本来、補助金は公益上必要な場合に限り支出されるべきであるが、現状をどうみられているか伺う。</p>	町 長
	2 災害復旧について	<p>被災しながら諸事情により復旧が完了していない箇所について、現状と今後の見通しについて伺う。</p> <p>まず、「黒薙」については、令和元年に発生したのり面崩壊により、一般の方の通行がほぼ途絶え、既に6年以上が経過している。次の点についての見解を伺う。</p> <p>(1)崩壊現場の現状について</p> <p>(2)以前計画された治山工事について</p> <p>(3)今後の見通しについて</p> <p>次に、国道362号のう回路として利用されていた町道下長尾向井線の復旧までの工程について伺う。</p>	町 長

12月19日

発言順5番

質問者	質問事項	質問要旨	質問の相手
中原 緑	1 町長選挙の所信表明について	(1) 「ハードからハードへ」と言っているが、その「ハード」について、具体的に考えている内容は何か考えを伺う。	町 長
	2 プロポーザル方式を活用した各種業務委託契約について	町では様々な業務委託において、プロポーザル方式を選択するケースが増えている。その背景、目的、ねらいを伺う。  (1) どのようなケースにおいて、プロポーザル方式を選択するのか。 (2) 参加業者を選考する委員会の構成と、参加業者を選考する基準は何か。 (3) プロポーザルにおける業者提案の審査内容と、業者決定の方法はどういったものか。 (4) 本町におけるプロポーザル方式のガイドラインの目的について伺う。	町 長